

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 5 月 17 日 (2012.5.17)

【公開番号】特開 2012-39624 (P2012-39624A)

【公開日】平成 24 年 2 月 23 日 (2012.2.23)

【年通号数】公開・登録公報 2012-008

【出願番号】特願 2011-181274 (P2011-181274)

【国際特許分類】

H 0 4 R 1/10 (2006.01)

G 1 0 K 15/04 (2006.01)

G 0 6 K 19/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

H 0 4 R 3/12 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 R 1/10 1 0 1 B

G 1 0 K 15/04 3 0 2 F

G 0 6 K 19/00 Q

G 0 6 K 19/00 H

G 0 6 K 17/00 L

G 0 6 K 17/00 F

H 0 4 R 3/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 3 月 22 日 (2012.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のヘッドホンセット間で再生データを共有するデータ再生装置であって：

前記再生データを第 1 のヘッドホンセットに送信する送信ユニットと；

第 2 のヘッドホンセットが前記再生データを受信する権利を有するか否かを確認するために、前記データ再生装置又は前記第 1 のヘッドホンセットの近くに存在する第 2 のヘッドホンセットを検出する検出ユニットと；

確認の成功の後に、前記再生データを前記第 2 のヘッドホンセットに送信する手段と；
を有する装置。

【請求項 2】

前記再生データを受信する権利の確認を実行するために、暗号機能を提供する暗号ユニットを更に有する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記暗号ユニットは、前記第 2 のヘッドホンセットと通信を確立するために、前記第 2 のヘッドホンセットから受信したデジタルデータに適用する少なくとも 1 つの予めプログラムされた暗号 / 復号鍵を有する請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記第 2 のヘッドホンセットに提供される RFID タグの機械読取可能シンボルを確認する RFID リーダを更に有する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つのヘッドホンセットは装着可能衣服に統合される請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記第 1 及び第 2 のヘッドホンセットは無線ヘッドホンである請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

複数のヘッドホンセット間でデータを共有する方法であって：

データ再生ユニットと第 1 のヘッドホンセットとの間で通信接続を確立するステップと；

第 2 のヘッドホンセットを検出し、前記第 2 のヘッドホンセットが前記データ再生ユニットからのデータ送信を受信する権利を有するか否かを決定するステップと；

決定の成功の場合に、前記第 2 のヘッドホンセットへのデータ伝送を送信するステップと；

を有する方法。

【請求項 8】

前記検出は、前記第 2 のヘッドホンセットから受信したデジタルデータに暗号 / 復号鍵を適用することにより確認される請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記検出は、前記第 2 のヘッドホンセットに提供される RFID タグの機械読取可能シンボルの確認のときに確認される請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 1 及び第 2 のヘッドホンセットは無線ヘッドホンである請求項 7 に記載の方法。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つのヘッドホンセットは装着可能衣服に統合される請求項 7 に記載の方法。

【請求項 12】

複数の無線ヘッドホンセットの間で再生データを共有するデータ再生装置であって：

前記再生データを第 1 の無線ヘッドホンセットに送信する送信ユニットと；

第 2 のヘッドホンセットに提供される RFID タグの機械読取可能シンボルを確認する RFID リーダを有する検出ユニットであり、前記第 2 の無線ヘッドホンセットが前記再生データを受信する権利を有するか否かを確認するために、前記データ再生装置又は前記第 1 のヘッドホンセットの近くに存在する前記第 2 の無線ヘッドホンセットを検出する検出ユニットと；

確認の成功の後に、前記再生データを前記第 2 のヘッドホンセットに送信する手段と；

を有する装置。

【請求項 13】

前記再生データを受信する権利の確認を実行するために、暗号機能を提供する暗号ユニットを更に有する請求項 12 に記載の装置。

【請求項 14】

前記暗号ユニットは、前記第 2 のヘッドホンセットと通信を確立するために、前記第 2 のヘッドホンセットから受信したデジタルデータに適用する少なくとも 1 つの予めプログラムされた暗号 / 復号鍵を有する請求項 13 に記載の装置。

【請求項 15】

前記少なくとも 1 つのヘッドホンセットは装着可能衣服に統合される請求項 13 に記載の装置。

【請求項 16】

複数の無線ヘッドホンセット間でデータを共有する方法であって：

データ再生ユニットと第 1 の無線ヘッドホンセットとの間で通信接続を確立するステップと；

第 2 のヘッドホンセットに提供される RFID タグの機械読取可能シンボルを確認する RFID

リーダを使用して、第2の無線ヘッドホンセットを検出し、前記第2のヘッドホンセットが前記データ再生ユニットからのデータ送信を受信する権利を有するか否かを決定するステップと；

決定の成功の場合に、前記第2のヘッドホンセットへのデータ伝送を送信するステップと；

を有する方法。

【請求項17】

前記検出は、前記第2のヘッドホンセットから受信したデジタルデータに暗号／復号鍵を適用することにより確認される請求項16に記載の方法。

【請求項18】

前記少なくとも1つのヘッドホンセットは装着可能衣服に統合される請求項16に記載の方法。

【請求項19】

複数のヘッドホンセット間でデータを共有する方法であって：

外部ヘッドホンセットの少なくとも1つのイヤホンをデータ再生ユニット又は前記データ再生ユニットに関連する第1のヘッドホンセットの空間的に近くに動かし、前記外部ヘッドホンセットと前記データ再生ユニットとの間で通信接続を確立するステップと；

前記外部ヘッドホンセットと前記データ再生ユニット又は前記第1のヘッドホンセットのうち1つとの間で共通の暗号鍵を交換するステップと；

前に交換された共通の暗号鍵を使用して、前記データ再生ユニットで信号のストリームをエンコードするステップと；

前記データ再生ユニットにより、前記外部ヘッドホンセットが前記データ再生ユニットからデータ送信を受信する権利を有するか否かを決定するステップと；

決定の成功の場合に、前記外部ヘッドホンセットへのデータ伝送を送信し、公開鍵に関連する秘密鍵を使用して、前記外部ヘッドホンセットで前記データ再生ユニットからのデータ送信をデコードするステップと；

を有する方法。

【請求項20】

複数のヘッドホンセット間でデータを共有する方法であって：

外部ヘッドホンセットの少なくとも1つのイヤホンをデータ再生ユニット又は前記データ再生ユニットに関連する第1のヘッドホンセットの空間的に近くに動かし、前記外部ヘッドホンセットと前記データ再生ユニットとの間で通信接続を確立するステップと；

前記外部ヘッドホンセットと前記データ再生ユニットとの間で共通の暗号鍵を交換するステップと；

前記外部ヘッドホンセットの秘密鍵を使用して、前記外部ヘッドホンセットのIDを前記データ再生ユニットに伝送するステップと；

前記データ再生ユニットにより、前記外部ヘッドホンセットのIDを判定し、前記外部ヘッドホンセットが前記データ再生ユニットからデータ送信を受信する権利を有するか否かを決定するステップと；

データ再生装置での前記外部ヘッドホンセットのIDの決定の成功の場合に、前記データ再生ユニットと前記外部ヘッドホンセットとの間の通信接続を可能にするステップと；

を有する方法。

【請求項21】

複数のヘッドホンセット間でデータを共有する方法であって：

外部ヘッドホンセットの少なくとも1つのイヤホンをデータ再生ユニット又は前記データ再生ユニットに関連する第1のヘッドホンセットの空間的に近くに動かすステップと；

前記外部ヘッドホンセットと前記データ再生ユニットとの間で通信接続を確立するステップと；

前記データ再生ユニットにより、前記外部ヘッドホンセットが前記データ再生ユニットからデータ送信を受信する権利を有するか否かを決定するステップと；

決定の成功の場合に、前記第 1 のヘッドホンセットを介して前記データ再生ユニットから前記外部ヘッドホンセットへのデータ伝送を送信するステップと；
を有する方法。